【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成24年5月24日(2012.5.24)

【公開番号】特開2010-287270(P2010-287270A)
【公開日】平成22年12月24日(2010.12.24)
【年通号数】公開・登録公報2010-051
【出願番号】特願2009-139227(P2009-139227)
【国際特許分類】
Ｇ１１Ｂ　31/00　　　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　20/10　　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ１１Ｂ　31/00　　　　　Ｒ
Ｇ１１Ｂ　20/10　　　　　Ａ
Ｇ１１Ｂ　20/10　　３２１Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成24年3月29日(2012.3.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
記録媒体に記録されたデータを再生する再生部と、
前記再生部が再生したデータを記憶する記憶部と、
前記記憶部からデータを読み出す速度及び順序を制御操作するための操作円盤部を備え、前記記憶部からのデータの読み出しに関する操作入力を受け付ける操作部と、
前記操作部が受け付けた操作入力に基づいて前記記憶部からのデータの読み出しを制御する制御部とを備え、
予め定めた操作入力を前記操作部が受け付け前記再生部の再生を停止して当該操作入力に応じた処理を行うとき、前記制御部は、当該処理の期間の前記操作円盤部の回転量に応じて前記記憶部におけるデータの読み出し位置を設定し、
前記制御部は、前記予め定めた操作入力に応じて、前記再生部の再生を停止した位置を記憶し、前記記憶部への予め定めた量のデータの記憶を行い、当該記憶部へのデータの記憶が完了するまでの前記操作円盤部の回転量を検出し、当該回転量に相当する時間量を加算した読み出し位置を設定する、
ことを特徴とする再生装置。
【請求項２】
記録媒体に記録されたデータを再生するステップと、
再生したデータを記憶するステップと、
記憶したデータを読み出す速度及び順序を操作円盤部の回転操作によって制御するステップと、
記憶データの読み出しを制御する操作を受け付けるステップと、
予め定めた操作入力を受け付けデータ再生を停止して当該操作入力に応じた処理を行うとき、当該処理の期間の操作円盤部の回転量に応じて、記憶したデータの読み出し位置を設定するステップと、
前記予め定めた操作入力に応じて、再生を停止した位置を記憶し、予め定めた量のデータを記憶しデータの記憶が完了するまでの操作円盤部の回転量を検出し、当該回転量に相当

する時間量を加算した読み出し位置を設定するステップと、
を備えたことを特徴とする再生方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
本発明の再生装置によれば、操作円盤部の目印の位置情報を検出するセンサを設けることなく、データの読み出し位置と操作円盤部の目印の位置関係を調整することができる。また、本発明の再生方法によれば、操作円盤部の目印となる位置情報を検出することなく、データの読み出し位置と回転操作の位置の関係を調整することができる。